広報かじき

No.281
昭和53年 8月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／吉屋印刷

炎天下のパレード

“夏本番”
第１２回加治木町夏祭

◆人口21,762(＋57)　男10,351(＋22)　女11,411(＋35)　世帯 7,061(＋11)　53.7.1現在(　)前月比

鈴玉橋新設改良費や視聴覚ライブラリー設置など可決

一般予算 一億一千十万四千円を追加

◇6月議会定例会◇

第二回町議会定例会は、六月二十二日から二十九日までの八日間の会期で開かれ五十三年度一般会計および特別会計の補正予算など議案九件、報告二件、陳情、請願三件が上程され、審議の結果、議案は全部原案どおり可決されました。陳情、請願については、一件が採択され、二件は継続審査となりました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

可決された一般会計補正予算は歳入歳出とも一億一千十万四千円の追加となり予算総額は、二十四億七百七十二万一千円となりました。

予算関係

今回の一般会計補正予算は、老人居室整備貸付金をはじめ、林業構造改善事業費、道路新設改良費などが追加されました。おもなものは次のとおりです。

老人居室整備貸付金六百四十万円、塵芥処理費一百六十四万二千円、第二次林業構造改善事業費四百十四万四千円(工事請負費ほか)、道路新設改良費(西別府線、口ノ町湯ノ谷線ほか)二千三百三十八万九千円(工事請負費ほか)、道路舗装費二千五百万円、臨時地方道整備事業費(隈原線)一千七百二十万円、橋梁新設改良費(鈴玉橋)一千八百二万五千円(工事請負費外)、排水路整備費三百五十万円、公民館建設補助(西浦地区)ほか百十五万円

条例関係

■老人居室整備資金貸付金の利率を四パーセントに引き下げ

老人居室整備資金貸付金の利率六・五パーセントであったものを昭和五十三年度分償還金から四パーセントに引き下げられました。

■災害弔慰金及び災害援護貸付金を引き上げ

暴風、豪雨等の自然災害により死亡した町民の遺族に対し弔慰金の支給、並びに自然災害により被害を受けた世帯に対する災害援護資金の貸付金を改正しました。弔慰金の額は、生計を主として維持していた者にあっては二百万円にその他の者にあっては百万円に改正しました。

■町に視聴覚ライブラリーを設置

町の学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を図ることを目的とした、視聴覚ライブラリーを設置しました。

■加治木町道路線の認定

加治木町道路線を次のとおり認定しました。

▽江口団地線　木田延長二二〇メートル

▽ゆたか団地線　木田東三木松延長四四三メートル

▽クレー射撃場線、小山田窪原延長三二〇メートル

掛け替えが決まった鈴玉橋

一部簡易融資でできた蔵王団地

簡易生命保険 積立金十兆円突破

簡易保険は大正五年創業以来、皆様から「郵便局の簡易保険」として広く親しまれ利用されてきましたが、お陰様で現在総加入件数五、〇〇〇万件、契約高は三十七兆円となりました。資金総額は、去る七月四日十兆円の大台を突破しました。

この簡保資金は、加入者の皆様からお預かりした大切な信託財産として、市町村などの地方公共団体をはじめ、公団、公庫など政府機関に融資され、住宅や学校、道路等皆様の身近かな生活環境の整備拡充に役立っています。

当加治木町内にも五十二年度中に公営住宅事業に四、四六〇万円が融資され、現在まで累計三四、一五七万円が融資されています。

郵便局としましては、この十兆円突破を契機に、さらに豊かな住みよい町づくりにお役に立ちたいと考えております。

加治木郵便局

くらしの知恵

網戸の汚れはスポンジで

暑かった夏もそろそろとうげをこし、夏のあいだ、虫から私たちを守り大活躍してくれた網戸もすっかり汚れていることと思います。

この網戸についた汚れを落とすのは、なかなかやっかいなもので、ガラスをみがくようにゴシゴシと力を入れるわけにはいきません。

網戸もいためず、きれいにするには、まず大きめのスポンジ(またはぞうきん)を二つ用意して、その二つで網戸をはさみ込み、同時に動かすと、たちまちきれいになります。

また、台所の網戸の場合、ゴミと油がいっしょにこびり着いていますので、この方法では、ちょっと歯が立ちません。この場合は、布にアルコールか石油をふくませ軽くふくようにすると汚れが落ちます。

また、この方法は手が荒れるのでゴム手袋をしてやるとよいでしょう。

地震！そのときあなたは

9月1日は防災の日

日本は世界でも有数の地震国です。体で感じることのできる〝有感地震〟は、一年間に七百～一、〇〇〇件前後、一日に約二・五件の割合で発生しています。

九月一日は、防災の日です。いざというとき、被害を最小限にくいとめるには、日ごろの心がまえと準備が何よりも大切です。「天災は忘れたころにやってくる」――この機会に、いま一度〝わが家の防災対策〟について考えてみましょう。

宮城県沖地震では、13人が倒れたブロックべいの下敷きになって亡くなった。

お宅のブロックべいは大丈夫ですか

宮城県沖地震の教訓

六月の「宮城県沖地震」で、二十八人の痛ましい犠牲者がでたことは、まだ記憶に新しいところです。

なかでも、わたしたちにとって大きな衝撃だったのは、倒れてきたブロックべいの下敷きになって命を落とされた方が、十三人もいたことです。

仙台市の郊外住宅地区では、全体の六割近くがブロックべいをめぐらせていますが、そのうち四割近くが、倒れたか、倒壊寸前となったのです。

地震直後に、現地を訪れて調査に当たった建設省建築研究所第二研究部無機材料研究室長の友沢史紀さんは、次のように話していました。

「倒れたブロックべいは、鉄筋が入っていないか、入っていても基礎の部分にしっかりとつながっていないものが大部分です。それにブロックと鉄筋を接着させる詰めモルタルが効いていない――これでは、鉄筋を入れてあっても、倒れを防ぐ効果はありません。また、倒れたものの中には、基礎のコンクリートがないもの、控え壁（ブロックべいの背面につける補強用の壁）のないのや、あっても鉄筋でへい本体とつないでないものが多かったようです」

とはいえ、建築基準通り、基礎、鉄筋、控え壁がしっかりしていれば、そう倒れるものではありません。

ところで、お宅のブロックべいは大丈夫ですか。この機会に一度点検してみて、ちょっとでも不安を感じたら、建築士や専門の業者に相談して、補強策を講じるのがよいでしょう。

マグニチュードと震度――その違い

「マグニチュード」は地震そのものの大きさをいい、「震度」はある場所での地震による揺れの強さを表します。

この「大きさ」と「強さ」は電球のワット数と明るさの関係に似ています。

広い部屋に一個の電球がついているとします。部屋の明るさは、当然のことながら、電球に近い所ほど明るく、遠くにいくにつれて暗くなります。

ところで、この電球をもっとワット数の大きい電球に替えるとします。そうすると、部屋全体が明るさを増し、いままで暗かった所も、明るくなります。

このワット数がマグニチュードに相当し、部屋の場所によって違う明るさが震度というわけです。

このように、マグニチュードとは「震源から放出されるエネルギーの大小を表す尺度」なのに対し、震度は「地震を感じる場所の揺れの強さを示す尺度」なのです。

投票率七七・二パーセント

農業委員きまる

会長に蔵満洋一氏

さる七月十四日行なわれた町農業委員会委員の選挙で、定数十人に対し十二人が立候補し、つぎのかたがたが委員として選ばれました。

有権者数三、六九三人、投票総数は二、八五一人、投票率は七七・二パーセントで、翌十五日に町選挙管理委員会から各当選者に当選証書がわたされました。

また七月十八日は、臨時町議会で議会推せん委員三人もきまり、農業団体推せん委員も選任されました。

第一回目農業委員会が七月二十四日に開かれ、会長に蔵満洋一氏副会長に石原五男氏が選出されました。

これから三年間にわたり農業委員として、農業発展のため活躍が期待されます。

ご当選おめでとうございます。

武田　義則　50　木田
石原　五男　50　木田
福ケ迫　貢　47　西別府
蔵満　洋一　44　木田
大宮路順次　65　辺川
岩沢　学　38　反土
榎田　静雄　48　日木山
犬童　豊　59　小山田
犬童　己好　68　小山田
坂元　慶二　61　西別府

議会推せん委員

郡山　敬次　74　木田
岩元　武治　68　港町
下猶　篤男　61　錦江町

農業団体推せん委員

岸野　廣　62　反土
犬童猪之二　68　小山田

当選証書を受ける新委員

おこげのできるごはんが最高

――自動炊飲器による おいしい炊き方――

「豆を煮る」「魚を煮る」とはいっても、「ごはんを煮る」とはいいません。やはり、ごはんは「炊く」のです。

この「煮る」「炊く」のちがいこそ、わが家でいつもおいしいごはんが食べられるかどうかの分かれ目なのです。

では「炊く」と「煮る」とではどうちがうのでしょうか。「炊く」ということは煎り加減にすること、つまり底に水分を残すことをいいます。ですから、ごはんを「炊く」とは煎り加減にすること、つまり底に水分を残さないようにすることなのです。ということは、当然こげます。こげるといっても真っ黒にこがすのではなく、ちょっとキツネ色をつける程度―この状態がいちばんおいしいのです。これは科学的にも裏付けられています。せんべいも、ほどよくキツネ色に焼いた方がおいしいのと同じです。

昔から、ごはんを「煮る」とはいわないで「炊く」といってきた理由は、この点にあるのです。

といっても、最近の自動炊飯器では、キツネ色には炊き上がりません。ひと工夫が必要です。釜のスイッチが切れたら、五分ぐらいおいてからもう一度スイッチを入れます。二～三分しますと、釜の中の余分な水分がなくなって、底のところがキツネ色にこげるおいしいごはんができるというわけです。

一度、試してみませんか。

文化財めぐり

竜門滝

木田・高井田

台風8号の雨で水いっぱいの竜門滝

加治木駅から西北二・五粁、加治木城址の西小山田川の落ちるところが竜門滝である。昔唐人がこれを賞して自国の竜門を見るが如しといったことからこの名がつけられたと、いわれている。巾十米、高さ二十米で、その昔天下の名瀑として、かの橘南渓が西遊記の一節に紹介しあるいは日向清武の儒者、安井息軒をして、観瀑の譜を作らせたという有名な滝である。

島津家久は、「往さ来るさ　おちこち人も　今しばし　立ちかえりみる滝の白糸」と詠んでいる。滝の西方に寛永十二年に開通し、元文六年二十四代藩主重年（久門）の時代修理されたという石墨（いしたたみ）の竜門寺坂がある。藩政時代から明治中期にかけて、北部姶良、真幸、菱刈方面への幹線道路で、物資の輸送はもとより人馬の往来がはげしく、大名等もこの坂をのぼられたということで大名坂ともいわれている。加治木古今雑撰に、この坂の上に往古竜門寺という寺があり、よってこれを竜門寺坂というとある。

話題

城西地区が優勝
一般男子バレー大会

地区対抗一般男子バレーボール大会は、教育委員会主催で七月九日、加治木中学校体育館で、九チームの地区代表者が出場して行われました。

試合は、リーグトーナメントで一勝したチームが決勝トーナメントへ進む方式で、城西、城北、城東、錦江一、錦江三、永原の六チームが進み、熱戦が展開された。

決勝では、城西地区が錦江第三地区を二対〇で敗り、昨年に続いて連勝しました。

当日の成績は次のとおりです。

優　勝　城西地区
第二位　錦江第三地区
第三位　城北地区

柁城小PTAのお母さん油絵展
丹精こもった絵40点

お母さんたちも、もっと幅広い勉強をしようと、台所のへそくりを積み立てて道具を買い、油絵をはじめた。

柁城小PTAの主婦を中心とした絵画同好会グループ十人は、七月七日から十三日まで、エビスヤで力作四十点の油絵展を開きました。このアマチュア画家のママさんたちは、昨年の夏から、土曜日になると集まって油絵の勉強。講師は南日美展知事賞や二科展でおなじみの同小松山多枝子先生のご指導で特訓、わずか一年で丹精こもった力作四十点の合同展覧会が華やかに実現したものです。

来年こそは県美術展にも出品しようと意欲を燃やし、家族づれでスケッチ旅行にくりだす家庭もうまれているとか。今後の発展を期待しています。

珍しい「トイモガラ」の花

サシミのつまや焼酎のつまみ等の風味としての田芋（通称トイモガラ）が花を咲き話題になっている。

木田高井田の岩元房友さん（六四）元収入役宅庭先に生えられている数本の内の一本。岩元さんは庭の草取りをしているさい花の咲いているのに気づいた。花は白色で、大きさは六～七㌢。岩元さんの話しでは、田芋（トイモガラ）は里芋科に属し、熱帯アジア原産で夏になれば、まれに葉鞘の間から一本～四本の花経をもって咲くときは、直立して、それぞれ順次花が開いていったという。

生えたところが石がきの上で連日の日照り続きと暑さで石が熱をもちちょうど育つ条件が合ったのではと推測、岩元さん宅を訪れた人たちはこの珍花にビックリ、話題となっている。

道路は広く，正しく使いましょう

8月1日から31日まで「道路をまもる月間です。

皆んなで道路は，常に美しく安全に使いましょう。

町P連母親
「女の生きがい」と題して1日研修会

円内は木戸先生

町内PTAのお母さんたち四〇〇人は町教育委員会・町PTA連絡協議会共催で、七月五日町福祉センターにおいて「家庭における母親の生き方」の研修テーマで一日研修をしました。

家庭においては、子どものすこやかな成長を願いながらもいろいろな問題をかかえている今日、この日は、自主的に四〇〇人が集り開会式のあと各幼・小（低・高）中・高校別に分科会が「子どもの成長としかり方、ほめ方・家庭環境と子どもの成長」など、それぞれのテーマで研究討議がなされた。

午後はレクリエーションや全体会のあと、木戸先生（出水市社会教育指導員）の「女の生きがいとは」と題して講話が行われました。

木戸先生は「望ましい親子関係母親の生き方・役割」などに、実践を通した体験をおもしろく、きびしく講話され、みのりある一日の研修会を終えました。

町婦人会だより

ご苦労さん
婦人会バレーボール

うだるような暑さの中で、二つの婦人会バレーが開かれました。

久しぶりに追いかけるボール、昔とった何とかもままならず、意に反して珍プレーの続出、とっても楽しいバレー大会でした。

錦江校区婦人会バレーボール大会は、錦江小体育館で、向江町、塩入、岩原、浜村、錦江三地区AとBの六チームが参加。

町婦連バレーボール大会は、柁城、岩原、塩入、錦江三地区、それに永原中野の連合チームが参加し、柁城小体育館で楽しい一日を過しました。

本当にみなさんご苦労さん。この元気で、今後の婦人会活動もよろしくお願いします。

結核予防婦人会総会開催

五十三年度の総会が蒲生町で開かれました。

不治の病と恐れられていた結核も、近頃では医学の進歩などで大変少なくなってきました。

しかし鹿児島県は、死亡率、り患率共に全国最高、有病率も高い方から第四位という事です。

この事は私たちがもう少し健康管理に気をくばり、例えば年一回の定期検診を必ず受けるなどで、ずっと少なくなると思います。

参考までに加治木町の受診率は八十八%です。

また、幼児の受診率が加治木町は五十三%と低いようです。四才に達するまでにツベルクリンを接種するようになっています。

家族の健康管理は、主婦の務めです。

今年は一家そろって定期診断をうけましょう。

ゴミは決められた日の朝に出しましょう

ボランティア活動に
感謝状、決意もあらた

日本筋ジストロフィー協会鹿児島県支部の総会が七月九日、南九州病院で開かれました。

その席上、私たち婦人会のボランティアに対して、日本筋ジストロフィー協会鹿児島県支部と親の会より感謝状と丹精こもった手製のシシュウ額縁をいただきました。

感謝状を手に　左から　瀬戸口・西迫・小谷さん

四十八年病棟開設以来毎週火曜日、会員の皆様のご協力で続けていますこの奉仕に対して協会の関係者の方々、親の会の皆様から、「いつも療養児の介護などに献身的に常に暖かい心情で療養生活のささえとなっていただきありがとうございます。」と、身にあまる感謝の言葉をいただき、恐縮いたしました。

あらためて会員の皆様のご協力に感謝すると共に、みんなで心をあわせる大切さを感じました。

また、ささやかな私たちのこの行いが何かの役に立っている事を喜び、さらに心をこめて奉仕を続けていかなければと決意を新にいたしました。

みなさん、がんばりましょう!!

家庭看護講座終わる

六週間の家庭看護講座が無事終了しました。

日赤の松林先生から、理論と実習を通して家庭看護の基礎をみっちりご指導いただきました。

病人に対する心づかいはもとより、少しの工夫で思いもよらぬほどの仕事ができるなど、先生に教えていただく一つ一つにびっくりしたり、感心したり…。

もっと早く講座を開けばよかったと思いました。

ほんとうにみなさん熱心に勉強しました。アッという間に六週間すぎた感じです。

勉強した事を、一事でもみなさんにわけてあげようと思います。

修了生は次の方々です。

細滝京子、谷村佳、西迫雅子、瀬戸口京子、岩下利子、前田章子、丸野英子、鳥飼美智子、桑幡たづ子、小川のり子、森美代子、三嶋絹江、森木君子、郡山マサ子、宮原幸子、尾形英子、外山久子、内村シゲ子、中原とみえ、今村サツ子、大塚順子、内野倉節子、小川トキ、前山トシ子、田中きよみ、本田美知子

今月は
- ●町民税
- ●個定資産税

二期の納期です

心配ごと相談

毎週木曜日午前中町福祉センターで相談を受けています。どんな小さいことでも気軽においでください。

竜門句会

朝涼や桶に泳がす胡麻豆腐　三浦　ゆう

浜木綿や音展きくる暁の海　徳留　末雄

夾竹桃遥るる光は海より来　井之上透山

塩り塩のまだ鮮しき祭あと　松永　愛子

雀班の百合俯くや揚羽来る　恒吉　斗南

一枚は綱戸に替へぬ梅雨の明け　曽木　柳田

紫陽花や照り降りの日々藍深む　横山　江南

業のごといよよ炎暑の迫りくる　鶴田　耕

歳時記のはさみし去年の蛾の屍　川崎　黒兎

炎天や殊更長き虫の偽死　田代　俊泉

くちなしの雫も匂ふ雨後の朝　宮脇　思川

大接戦 惜しくも 準優勝

柁城サッカースポーツ少年団
＝県大会で大活躍＝

各地でサッカー熱が盛んになってきた今日、第二回全日本少年サッカー大会、県大会は、最終日の七月十六日鹿児島市の市立鴨池緑地公園球技場で準決勝と決勝戦が行われ、柁城チームは決勝戦で川内チームと戦い大接戦の熱戦を展開じましたが、おしくも破れました。

この大会は、七月三日から六十二チームが参加して行われ猛暑の下柁城チームは、津貫、紫原、市比野、桜洲を次々と破り、いよいよ最終日の十六日、朝からカンカン照りの砂ぼこりが舞い上がるグラウンドで接戦を勝ち抜いてベスト四に残った菱刈チームと準決勝で戦い、持ち前のチームプレーで4対1と下した。

決勝戦では、強豪川内チームと文字通り手に汗をにぎる大接戦。延長、再延長となったが互に譲らず、一時間にわたる死闘を繰り広げたが、結局、PK戦（4―1）で負けて準優勝に終わりました。

熱戦をたたかった柁城少年団チーム

加治木町剣道祭に町民皆様の参加をお待ちします！

趣旨―町教育の主軸をなす「気力・体力・連帯感」高揚と加治木町最大の剣道の祭典とするため

期日―昭和五十三年十二月第一日曜日予定

参加者―学校（小・中・高）・職場・同好者・団体

※期日・申込・場所は、決定次第お知らせします。

現在における加治木町剣道団体の活動状況

▽剣道とは

剣道の理念＝剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である。

剣道修練の心構＝剣道を正しく真剣に学び心身を錬磨して旺盛なる気力を養い剣道の特性を通じ礼節をとうとび信義を重んじ誠をつくして常に自己の修養に努めもって国家社会を愛して広く人類の平和繁栄に寄与せんとするものである。

剣道修錬団体及び道場

▽社会人剣道修錬道場―加治木中尚道館

▽加治木町スポーツ少年団（剣道）

加治木中剣道スポーツ少年団	剣道	加中武道館
加治木町剣道スポーツ少年団	剣道	錦江小体育館
警精館スポーツ少年団	剣道	加警武道館
尚道館スポーツ少年団	剣・居合	加中尚道館

組織と運営・活動

剣道連盟加治木支部　各種関係団体と連携を密にし剣道全般の発展向上に努める。

主な事業及び大会

1剣道昇段審査会（毎年9月17日）

2剣道に関する各種講習会実施

3義弘公武道大会（毎年11月23日県下全域から全国制覇チームを含め参加、試合内容は全国レベル八〇〇名越す）

4県下東西、県、郡（姶良）町村対抗剣道大会

異動

（　）内旧課

七月一日付けで役場の人事異動が次のとおり発令されました。

水道課長（選挙管理委員会事務局長）福島三郎▽選挙管理委員会事務局長（福祉課長補佐）立山良忠▽福祉課長補佐兼福祉係長（経済課農業振興係長）東清治▽経済課農業振興係長（総務課庶務係）加治屋博▽加治木保育所長（加治木保育所）竹下正子▽総務課（税務課）前畠利春▽福祉課（土木耕地課）三村やよい▽土木耕地課（総務課）下猶加代子▽総務課（収入役室）蔵屋美千代▽収入役室（総務課）前田ひとみ▽土木耕地課（税務課）川原秀行

（　）内は新課

新規採用

四月十日付

川原秀行（税務課）

五月二日付

松吉万里子（総務課）

七月一日付

川村芳郎（税務課）▽湯川忠治（総務課）▽上村春美（総務課）

退職

（　）内は旧課

五月一日付

高橋美智子（議会事務局）山元美智代（総務課）

五月十二日付

泉ルリ子（竜門中学校）

七月一日付

川畑徳太郎（水道課長）▽福島綾子（加治木保育所長）

おしらせ

雇用促進融資を　募集

雇用促進事業団では昭和五十三年度雇用促進融資の募集を行っています。

○雇用促進融資とは、公共職業安定所の紹介によって定められた数以上の労働者を雇い入れる事業主または事業主の団体に労働者住宅福祉施設の設置、または整備のための資金を長期間低利に融資して労働者の雇用の促進と企業における労働力の確保に寄与しようとする制度です。

○受付期間
　五十三年四月二十日から五十四年一月三十一日まで

○利率
　中小企業―年六・〇五％

○償還期間
　1)労働者住宅　耐火構造―三十年以内、簡易耐火構造―二十年以内、その他の構造―十八年以内
　(2)福祉施設　二十年以内

○申し込み先
　次の金融機関で受付けます。
　鹿児島銀行、旭相互銀行、鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫

「詳細については鹿児島県庁雇用保険課給付係及びもよりの各公共職業安定所へ問い合わせください。

香典返しを　寄付

香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします　）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　萩原　伊丹　正登（司）
十万円　港町　松田　寅彦（サヨ）
二万円　隈原下　西村　照男（精蔵）
二万円　南汐入　梅木　豊光（豊吉）
五万円　端山　内田　薫（タチ）
一万円　小鳥　山本健一郎（シヅ）

＝町育英奨学資金へ＝

一万円　萩原　伊丹　正登（司）
一万円　端山　内田　薫（タチ）

＝町国民年金協議会へ＝

五千円　隈原下　西村　照男（精蔵）
一万円　南汐入　梅木　豊光（豊吉）

▽…七月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

史話 ⑦

島津日新公いろは歌

宮内　虎雄

れ…禮するは人にするかは人をまた

さぐるは人を下ぐるものかは。

礼をするのは、人にするのではなく、自分自身にするようなものである。また、人を見下げるのは、その人を見下げるのではなく、自分自身を見下げるのと同じようなものであるとの歌である。人に礼をするのは、ただその人を尊敬するためばかりではなく、自分の心を正しくし自然に品位を高めることになり、また、世間からは、礼儀の正しい人だと尊敬されることになる。これに反して、人を見下げたり、いやしんだりして、無礼をすれば、そのために、かえって自分の品位を下げ、人からいやしめられる結果になるから、人は、常に礼儀を正しくして、決して人を見下げるようなことをしてはならぬとの教えである。

そ…そしるにも二つあるべし大方は

主人のためになるものとしれ

これは、人を使う主人に対する教えを歌ったものである。主人をそしるのに、二つの場合がある。その一つは、主人を大事に思うあまり、仕方なくそしる場合で、他の一つは、自分の不平や怒りなどからそしる場合である。しかし、どちらかといえば、たいていは、主人のためを思ってそしるのだと思って、ありがたく聞くようにせねばならぬとの歌である。「忠言耳にさからう」ということわざがある。主人たるものは、部下の苦言を直ぐ怒ったりなどせず、一応これを聞いて、自分をよく反省してみる必要がある。昔、第十六代太守島津義久公が、大隅国隼人の富の隈城におられたとき、城の堀に鷹（たか）や鴨（かも）がたくさん来たので、おそばにつかえる家来たちは、殿様の慰みになると思って、その堀ばたに「この堀の鳥を取るべからず」という立札を立てた。するとある晩堀のところで鉄砲をうったものがあったので家来たちが〝とりおさえましょうか〟とたずねたところ、義久公は〝これは皆のものとともに楽しむべきものを殿のおれひとりが楽しむことは宜しくないとのことを戒めるためにしたものと思うから、さっそく立札を取りのけよ〟と命じたので取りのけたところ、その後は誰ひとりとして鳥を取りに来るものはなかったということである。

八月の在宅医

6日　平山医院　②二四六八
13日　上妻医院　②二四二一
20日　玉利医院　②二三二八
27日　牧　医院　③二二二二

■…診療時間は午前九時から午後五時までが原則です。

■…当日の往診ならびに緊急以外の受診はご遠慮ください。

毎月10日はプロパンガス消費者保安デー

豊かな暮らしのためにプロパンガスは正しく使いましょう。

▽窓を開けて換気に注意しましょう。

▽点火は必ず確認し立ち消えにも注意しましょう。

▽空気を正しく調節していつも青い炎で使いましょう。

▽ガスを使ったあとは器具せんだけでなく元せんも閉めましょう。

▽ガス器具はLPガス用の合格マークのあるものを選びましょう。

▽ゴム管は古くならないうちにとりかえましょう。